

ポップカルチャー

を活用したまちづくり

令和6年3月

produced by pop culture team

Member

Hokkaido👉
Fumiya imai

Sapporo👉
Naomi yokota

Yuta sukegawa

Azumi ono

Hiroto sato



ポップカルチャーを 活用したまちづくり

目次

01

ポップカルチャーとは？

02

ポップカルチャーを体験

03

まんが・アニメを活用した
まちづくり勉強会の開催

04

「北のまんが大賞」
の現状と課題

05

政策提案



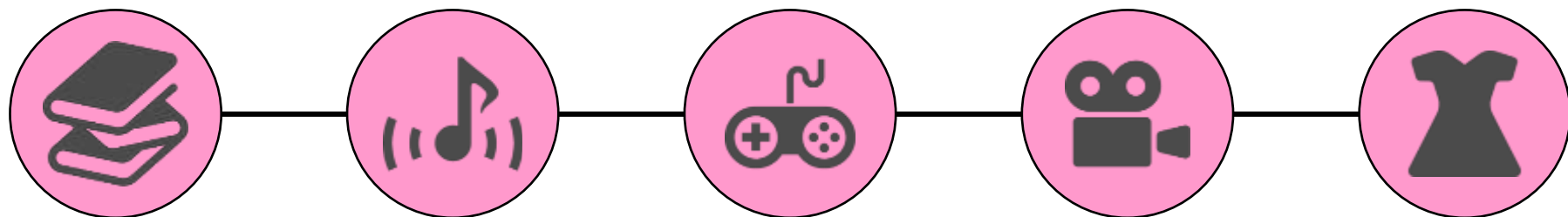
ポップカルチャーに
明確な定義はない



ポップカルチャーの定義
を知ってるか？

どうせ、まんが・アニメ
のことだろう

ポップカルチャーとは？



まんが
アニメ

音楽

ゲーム

映画

コスプレ

etc.

明確な定義はないが、

- ・一般大衆が日々の生活の中で消費する文化
- ・訴求力が高く、等身大の現代日本を伝えるもの

ポップカルチャーは時代とともに常に変化し、

新たなコンテンツが生み出される

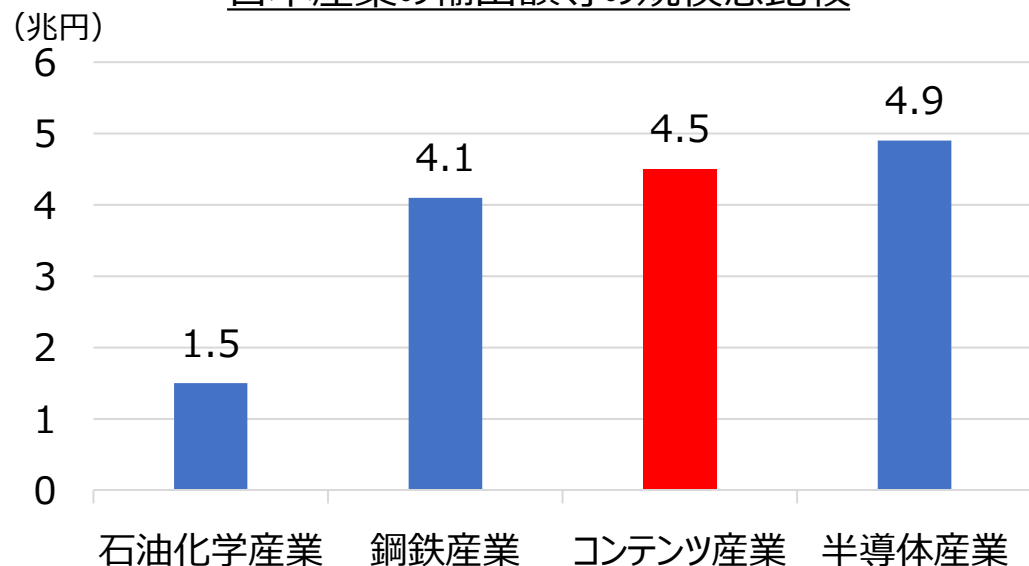
コンテンツの市場規模 (アニメ・マンガ・ゲーム・音楽・映画など)

- 世界のコンテンツ市場規模でアメリカ・中国に次ぎ、**日本は世界第3位**
- コンテンツの海外売上は、**半導体産業の輸出額に迫る規模**

コンテンツ市場規模

	2021年
 アメリカ	57.3兆円
 中国	27.2兆円
 日本	12.9兆円
 イギリス	8.5兆円
 ドイツ	8.5兆円

日本産業の輸出額等の規模感比較



出典：第23回新しい資本主義実現会議資料（抜粋）、ヒューマンメディア「コンテンツ産業の現状」（2023年3月、経団連委託調査）を基に作成



キャラクターに紐付く累積収入

- キャラクターが誕生してからの累積収入ランキングでは、**世界のTOP25の約半分にポケモン、ハローキティ等の日本発コンテンツがランクイン**

日本円にして
約10.1兆円

キャラクターに紐づく累積収入（2018年まで）

順位	メディア・フランチャイズ	累積収入	順位	メディア・フランチャイズ	累積収入
1	ポケモン	921億ドル		：	
2	ハローキティ	800億ドル	13	機動戦士ガンダム	265億ドル
3	くまのプーさん	750億ドル		：	
4	ミッキー・マウス	706億ドル	15	ドラゴンボール	240億ドル
5	STAR WARS	656億ドル		：	
6	それいけ！アンパンマン	603億ドル	17	北斗の拳	218億ドル
7	ディズニープリンセス	452億ドル		：	
8	スーパーマリオ	361億ドル	20	ワンピース	205億ドル
9	少年ジャンプ / ジャンプコミックス	341億ドル		：	
10	ハリーポッター	309億ドル	23	遊☆戯☆王	198億ドル

(注) 数字は各社HP等から集めて推定された参考値であり、現在情報確認できない箇所があるため、最新情報は更新されている可能性がある。

出所：TITLMAX “The 25 Highest-Grossing Media Franchises of All Time”<https://www.titlemax.com/discovery-center/money-finance/the-25-highest-grossing-media-franchises-of-all-time/>（2023年10月13日閲覧）を基に作成。



北海道・札幌市の現状

○ 鈴木知事の公約

(抜粋)～北海道遺産や日本遺産などの本道の歴史や文化の活用、さらには、まんがやアニメなどメディア芸術などの振興に取り組みます。

○ 秋元市長の公約

(抜粋)～文化・芸術活動に広がりを持たせるため、漫画やアニメなどのポップカルチャーを活用した取り組みを進めます。

👉 check!

★ 北のまんが大賞 (北海道)

★ 白い妖怪展 (札幌市)

★ 「あさきゆめみし」×「日出処の天子」展 (札幌市)



ある日の北海道と札幌市では



出典：ブラックジャックによろしく 佐藤秀峰 氏

etc.



そこで私達は考えました

日本のポップカルチャーは
世界に発信できるポテンシャルがある

北海道

札幌市

ポップカルチャーと行政を融合し、
新たな魅力を創出



ある日のグループ会議では…



出典：ブラックジャックによろしく 佐藤秀峰 氏

行政はポップカルチャーを どのように活用しているのだろうか？



ポップカルチャーを活用した まちづくりを学ぼう

→ 主にまんが・アニメについて、講演会やイベントへの参加、事例調査の実施



To Be Continued

ポップカルチャーを 活用したまちづくり

目次

01

ポップカルチャーとは？

02

ポップカルチャーを体験

03

まんが・アニメを活用した
まちづくり勉強会の開催

04

「北のまんが大賞」
の現状と課題

05

政策提案

中央図書館所蔵資料特別展 「北海道とマンガのミライ」講演会

- 2019年に大英博物館で日本のまんが展を開催
→ 企画展として歴代最多来場数
- まんがを通じた交流の増加（聖地巡礼・押し活など）
- 北海道出身の漫画家の数は全国 **4** 位（**350人以上**）
- 道内に住んで、オンラインで打ち合わせをする漫画家も
→ **北海道はマンガ文化の拠点となる可能性を秘めている**



ぱーく 白い妖怪展

- まんがやアート作品の展示のほか、塗り絵体験が行える展示会
- 多数の外国人観光客が来場
→ 海外からも日本のポップカルチャーは注目を集めている
- キャラクター化を通して、日本文化への興味をもってもらうきっかけに
EX▶天ぷらの妖怪→天ぷら×妖怪
→ 地元の観光資源(白い恋人パーク)
×ポップカルチャーの相乗効果を実感



▲天ぷら妖怪のフィギュア



とまこまいコスプレフェスタ



出展：とまこまいコスプレフェスタ公式HP
(<https://tomakomai-cos-fes.com/>)

- 2014年から開催されている
参加・交流型のイベント
 - 流行を反映したコスプレ
 - まちの施設が魅力的な
撮影スポットとなっている
- 子どもから大人まで楽しめて
地域の活性化に貢献している

ガンダムに
勝てますように…



▲樽前神社でお参りをするシャアとその部下



聖地巡礼 in 鳥取



何の変哲もない場所であっても、
ファンにとって土地を訪れる理由に！！

- 「まんが王国とっとり」を掲げ、著名な漫画家を輩出しているほか、様々な人気アニメの舞台にもなっている鳥取県を訪問
- まんがやアニメとのコラボ企画
 - EX ▶自治体(聖地)内での宿泊、飲食、公共交通等の利用に伴い特典を配布
 - ▶既存の観光スポットを背景としたオリジナルグッズの販売
- 聖地化による新たな観光スポットの創出
既存の観光スポットへの誘致
自治体内の経済活性化などの効果



▲鳥取県岩美町 田後公園展望台
(某人気水泳アニメの聖地)



電車装飾



▲JR境線「ねこ娘列車」

鬼太郎駅



▲JR境線 境港駅

妖怪 スタンプラリー



▲境港市 水木しげるロード

聖地巡礼 in 鳥取②

～まんが王国とっとり～

- 2012年に鳥取県の施策として建国
- **著名な漫画家を輩出してきた土壌をまちづくりへ活かす取り組み**

- ▶ まんがを取り入れた県政だより
- ▶ 国際漫画コンテストの開催
- ▶ **とっとり絵師人材バンク**

「まんが王国とっとり」HP上でクリエイターを紹介

→ **行政が仲介役を担う**

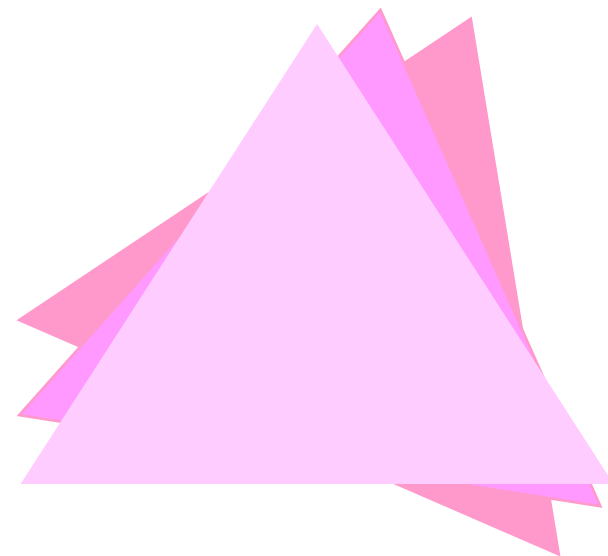
- ・水木しげる 氏
(ゲゲゲの鬼太郎)
- ・青山剛昌 氏
(名探偵コナン)



出展：鳥取県公式ウェブサイト まんが王国とっとり絵師人材バンク
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/eshi/>)

ポップカルチャーを体験してわかったこと

- まちづくりとの親和性が高い
- 地域の活性化につながる
- 住民が率先して取り組んでいる



北海道や札幌市ではポップカルチャーを
どのようにまちづくりへ活かすことができるのだろうか？



ポップカルチャーを 活用したまちづくり

目次

01

ポップカルチャーとは？

02

ポップカルチャーを体験

03

**まんが・アニメを活用した
まちづくり勉強会の開催**

04

「北のまんが大賞」
の現状と課題

05

政策提案

まんが・アニメを活用したまちづくり勉強会

日時：令和6年2月8日（木） 18：00～19：30

場所：札幌市役所本庁舎 12階1～5号会議室

対象：北海道職員・札幌市職員



道市職員

約 **70名** 参加!!



勉強会の内容



北海道大学 観光学高等研究センター
山村 高淑 教授
『コンテンツツーリズムと自治体・地域社会』

コンテンツツーリズムの主役は「民間」、行政は「調整役」

札幌市まちづくり政策局プロジェクト担当部
浅野 隆夫 部長
『札幌市のポップカルチャーの取組』



札幌市を文化資源（マンガ等）を大切にす街、自在に活かせる街へ



北海道環境生活部文化局文化振興課
館岡 隆一 課長補佐
『北のまんが大賞・北のアニメ大賞を活用した文化振興』

新たなクリエイターや作品の支援、北海道の魅力発信が目的



勉強会の成果

勉強会に参加して、**関心が高まった**、**やや関心が高まった**



95%

勉強会に参加して、**理解が深まった**、**やや理解が深まった**



97%



まんがを活用したいが、頼める人が周りにいない

北のまんが大賞の入賞者にまんがを依頼できるなんて知らなかった！

また、まんがの勉強会があれば参加したい

期待以上でした!!

浅野部長からコメントのあった、「取り組みのその先に何を求めるか」が大きな課題だと感じました

民間を主体にいかにもーブメントを起こしていくかということなのだと感じた

勉強会を通してわかったこと

- 行政主体ではうまくいかないこともある
民間が「**主役**」、行政は「**調整役**」
- まんがやアニメに興味のある人が多い
- 仕事にまんがを活用したいが、
誰に頼めばいいかわからない



北海道や札幌市はクリエイターに対して
どのようなことをしているのだろうか？



ポップカルチャーを 活用したまちづくり

目次

01

ポップカルチャーとは？

02

ポップカルチャーを体験

03

まんが・アニメを活用した
まちづくり勉強会の開催

04

**「北のまんが大賞」
の現状と課題**

05

政策提案

「北のまんが大賞」の現状と課題

～ 北海道・札幌市の魅力を高めるために～

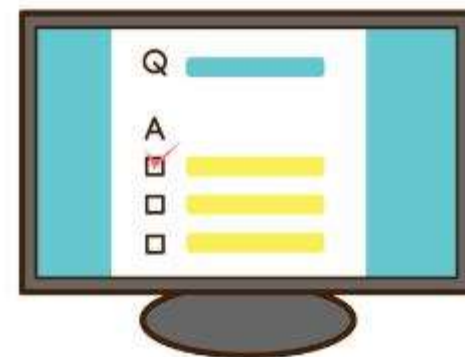
ヒアリング

- 北海道環境生活部文化局文化振興課
- 札幌市危機管理局危機管理部 浅山部長



アンケート調査

- 北のまんが大賞の過去入賞者
(北海道知事賞、札幌市長賞、特別賞)



そもそも「北のまんが大賞」とは？



概要

- 北海道と札幌市が共催するまんがコンテスト (H28～)
北の絵コンテ大賞 (R2～R4)、北のアニメ大賞 (R5～) も実施
- 北海道の様々な魅力や特徴を取り入れた漫画作品等を公募
- 「まんが部門」と「イラスト部門」で構成され、入賞者には賞金も

目的

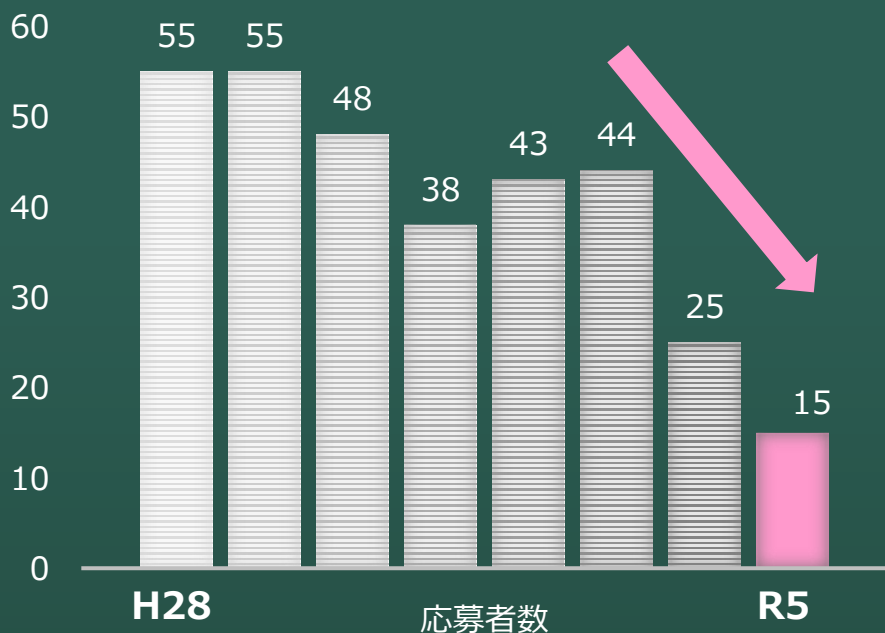
- 新たなクリエイターや作品の誕生を支援するとともに、
北海道の魅力発信や観光客の誘致、
コンテンツ産業の好循環の実現につなげる



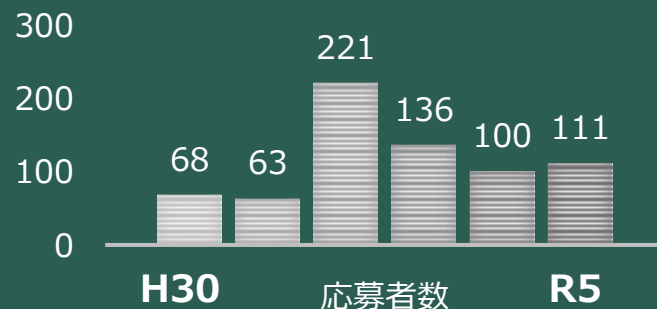
ヒアリング①（北海道環境生活部文化局文化振興課）

応募作品数の減少や申込者数の高年齢化、入賞者支援、道内市町村における入賞作品の活用等が課題

まんが部門



イラスト部門



北のまんが大賞をきっかけとした
漫画家デビューは **1** 人

ヒアリング②

(札幌市危機管理局危機管理部 浅山部長)

目的

まんがやアニメにおける行政への活用の可能性を探る

ヒアリング理由

趣味でまんがを描かれており、札幌市職員向けのHP上で、まんがを活用したコラムを掲載されているため

ヒアリング項目

- ・行政の施策や取組等にまんがを活用することについて
- ・「北のまんが大賞」をどう思うか
- ・まんがに対する反響、仕事への影響はあったか など



出典：危機管理局 庁内HP



行政の施策や取組等にまんがを
活用することについてどう思いますか？



みらい会議
メンバー



浅山部長

図解なのでわかりやすく、また、キャラクターに発言させることで啓発に使えると感じています。
一方、行政の広報物では、個性やインパクトが乏しい作品が採用されやすいというデメリットもあります。

「北のまんが大賞」についての
印象を聞かせてください。



みらい会議
メンバー



浅山部長

応募作品の講評をもらうと、応募者の勉強になりますよね。
また、著名な編集者による講座を開くといった付加価値を創出するのも良いと思います。

なぜ申込者が減少しているのだろうか？
入賞後の支援はできているのだろうか？



→ 実際にまんがを描いた入賞者本人に聞いてみよう！



「北のまんが大賞」入賞者へのアンケート調査




【概要】

1 設計	調査対象：第1回～第7回 北のまんが大賞入賞者 (北海道知事賞、札幌市長賞、特別賞) ※U-15の入賞者は除く 調査方法：電子メールにて依頼、電子申請システムにて回答 調査期間：令和6年(2024年)1月11日(木)～1月31日(水)
2 回収結果	発送数：28名(計34名のうち6名は送信エラーにより送付できず) 回収数(率)：9名(32.1%)
3 項目例	・北のまんが大賞に応募したきっかけ ・北のまんが大賞の応募者数を増やすためのアイデア ・北のまんが大賞の賞金の額について ・漫画家になるためにどのような支援があれば良いと思うか など



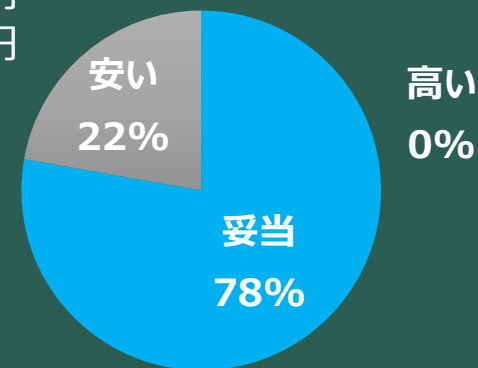
「北のまんが大賞」入賞者アンケート調査結果①

北のまんが大賞の応募のきっかけ

	まんがを描くことが好きだから
	腕試しのため
	多くの人に自分の描いたまんがを 見てもらうため

北のまんが大賞の賞金額

知事賞：10万円
市長賞：5万円
特別賞：3万円



賞金や副賞獲得目的ではなく、「まんがを描くことが好き」「腕試し」「まんがを見てもらいたい」等のために応募しているのではないか？

「北のまんが大賞」入賞者アンケート調査結果②

北のまんが大賞の応募を増やすためのアイデア



応募しやすくしたら良いのでは…？
まだまだ知名度が低いのでは？

- ・まんがを描いている人に
見てもらうのが良い
→ SNSのほか、イラストサイト、
まんが制作ソフトで募集すれば
良いという回答あり

※代表的なSNSやイラスト・まんが制作ソフト、
X、pixiv、MediBangPaint、CLIPSTUDIO PAINT

- ・現行の応募方法は、CD-R又はDVD-R
とプリント出力した原稿1部の提出
- ・「オンラインで作品を提出」できると良い
という回答が多数

応募者を増やすためには、まんが、イラストを描く人にダイレクトにPR
することや、応募を柔軟にし、応募者の負担を減らすことが効果的では
ないか？

「北のまんが大賞」入賞者アンケート調査結果③

入賞者を支援するためのアイデア

自治体から仕事を依頼されたらどんな仕事がしたいか

- ・ 北のまんが大賞等の認知度を高めるためのまんがを描く
- ・ 自治体の広報誌やパンフレットを描く
- ・ 学習教材や研修資料を描く
など

漫画家になる障壁

- ・ まんがを作るのに時間と労力がかかる
- ・ ストーリーや構成を考えるのが大変
- ・ 漫画家として売れるまでに収入が安定しない
など

漫画家になるための支援

- ・ 漫画家や編集者から指導やアドバイスを受ける
- ・ まんがを描くための参考となる素材（写真等）の提供
- ・ まんが大賞等のコンテストやイベントの開催
など

支援は、行政の施策等にまんがを活用することや、漫画家や編集者等からアドバイスがもらえる機会を増やすことが有効ではないか？

北のまんが大賞を調べてわかったこと

- 北のまんが大賞の応募者数が減少している
(認知度を上げるには効果的なPRや応募方法が課題?)
- 自治体の広報誌や学習教材へのまんがの活用、
北のまんが大賞PRのためのまんがを描いてもらう
などのクリエイターへの活躍支援ができそう
- 漫画家や編集者等からのアドバイスをもらえる
環境があるといい



見えてきた課題を整理して、
ポップカルチャーを活用したまちづくりのために何ができるか？



ポップカルチャーを 活用したまちづくり

目次

01 ポップカルチャーとは？

02 ポップカルチャーを体験

03 まんが・アニメを活用した
まちづくり勉強会の開催

04 「北のまんが大賞」
の現状と課題

05 政策提案

見えてきた課題

北のまんが大賞の
応募数が
減少している

北のまんが大賞
入賞後の支援が
少ない

仕事にまんがを活用し
たいが、依頼できる人
がいない

目指すべき姿

応募数を増やし、作
品の質や量が増加し、
より盛り上がるように

さらなる価値を付加し、
クリエイターを支援

まんがを活用する環
境を整え、まんがの良
さを活かした仕事を増
やす

入賞者の声

pixivなどイラストに描いている人
に届くような宣伝をしてはどうか

依頼があれば、行政との仕事も
やってみたい！

課題解決のヒント

クリエイターの声や
道民、事業者の声を
聞いてくれる人は
いないか？

入賞者の声に基づいて、
課題を解決するアイデアはないか？

政策提案① 効果的なPRで北のまんが大賞の申込者増加

①入賞者に「北のまんが大賞のPR」
を目的としたまんがを描いてもらう。



投稿

北のまんが大賞への道



②まんがをpixiv等イラストレーション
コミュニケーションサイトに掲載してもら
い、イラストを描いている人に届くよう
なPRを行う。



- ・入賞者に北のまんが大賞のPRを目的としたまんが（例：「北のまんが大賞への道」）を描いてもらい、イラストサイトに投稿、クリエイターに直接届くPRをする。
- ・オンラインでの提出を可能とすることで、気軽に応募できるようにする。

見えてきた課題

北のまんが大賞の
応募数が
減少している



目指すべき姿

応募数を増やし、作
品の質や量が増加し、
より盛り上がるように

入賞者の声

pixivなどイラストに描いている人
に届くような宣伝をしてはどうか

依頼があれば、行政との仕事も
やってみたい！

北のまんが大賞
入賞後の支援が
少ない



さらなる価値を付加し、
クリエイターを支援

課題解決のヒント

仕事にまんがを活用し
たいが、依頼できる人
がいない



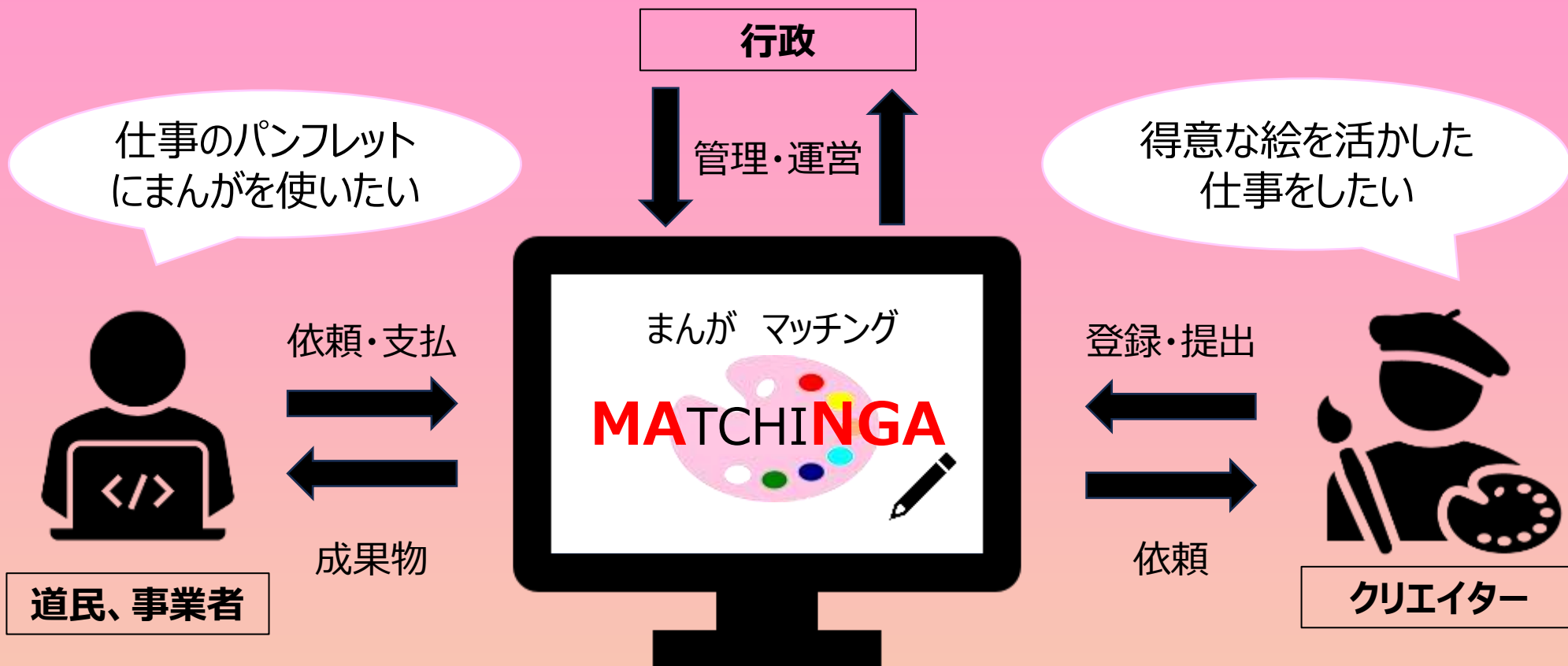
まんがを活用する環
境を整え、まんがの良
さを活かした仕事を増
やす



まんが王国とっとり

出典：鳥取県公式ウェブサイト まんが王国とっとりとは
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/238576.htm>)

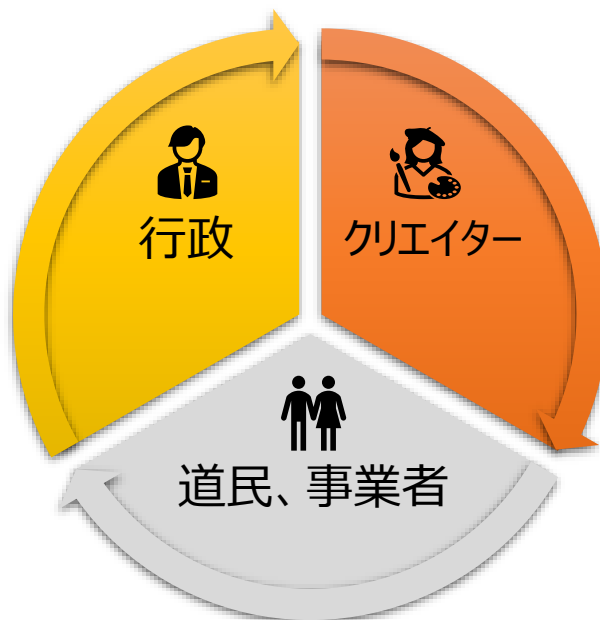
政策提案② まんがマッチングでクリエイター支援



- ・行政がマッチングサイトを運営。クリエイターが登録し、まんがを活用したい道民や市民はクリエイターへ依頼。成果物に対して報酬を支払う。
- ・クリエイター同士の交流の場にもなり、意見交換のほか、アドバイスももらえる。

政策提案による効果

- ・PRにより賞が盛り上がる、さらなる魅力的な作品の発掘
- ・入賞後の活躍支援につながる
- ・公約の達成に向けた取組となる




- ・入賞者自身のやりたいことが行政からの依頼によりできる
- ・多くの人に自分の作品を見てもらえるきっかけとなる
- ・意外なところから仕事の依頼があったり、色々な経験を積むことでスキルアップにつながる

- ・複雑な手続きをまんがというわかりやすい方法を通して、理解できる
- ・今後、賞応募への動機づけとなる
- ・必要なときに、必要な仕事をクリエイターに頼むことができる

★この好循環によって、目指すべき北海道の姿は？





ポップカルチャーの魅力が溢れ、
日常に彩りがあるほっかいどう

感想

活動を機に普段は話を聞くことができないような方々にヒアリングやアンケートをさせていただき、多くの学びを得ました。無事に最終報告までたどり着いたのは、みらい会議メンバーの活動を支えてくださった所属及び関係部局の皆様のご支援・ご声援のおかげです。ありがとうございました！



WOW!

普段関わることのない内容を共通の熱意を持った仲間と共に深掘りしていく作業は通常業務では得難い経験で成長できました！！





ありがとうございました！

SAPPORO